

## 認知症と向き合いながら心豊かな暮らしを。

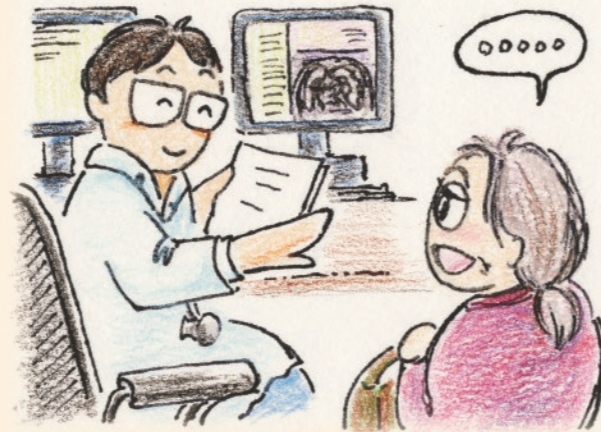
認知症は早めに対応することで、急激な進行を防ぐことができます。

相談先 p.8

受診先 p.9

これまでできていたことができなくなるなどの変化に気づいたら、支援機関やかかりつけ医へ早めにご相談ください。

その変化の原因を検査して、必要な治療を開始することで急激な進行を防ぐことができます。また、原因となる疾患によっては、治療して回復する場合があります。

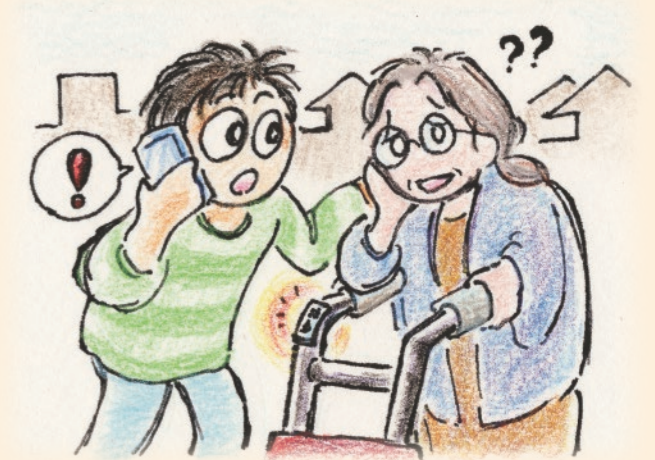


地域には認知症に理解のある方がいます。

地域で見守ります p.13

認知症サポーター（養成講座を受講した方）が、地域の中でさりげなく見守っています。

もし、出かけた先で心配な様子が見られる場合でも、関市と見守り協定を締結している事業所が、必要に応じて関係機関と連絡を取り合いながら見守ってくれます。



認知症に伴う不安なこと、心配なことを話せる場所があります。

相談先 p.8

困っていることを一人で抱え込まず、支援機関にご相談ください。

「この先どのようにしていきたいか」など意向を伺いながら、必要なサポートをいたします。



認知症になっても、安心して出かけられる場所があります。

介護・予防サービス p.10

認知症カフェ p.12

認知症になっても人とのつながりは大切です。地域の中には認知症のご本人・ご家族が安心して出かけられる認知症カフェなどがあり、同じ立場の方同士でお話することで、救われたり前向きになれることもあります。

介護保険の認定を受けられた方は介護・予防サービスの利用も可能です。

居心地の良い場所を見つけましょう。

